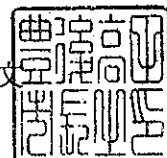




建第 0501012 号
平成 19 年 5 月 7 日

国土交通省道路局長 様

豊後高田市長 永 松 博 文



中期的計画の作成に係る意見具申について

本市道路事業の執行に関しましては、平素より御指導、御鞭撻を賜り、厚くお礼申し上げます。

特に本市を始め3市1村で構成する「宇佐国見高規格道路建設促進期成会」の事業推進において格別なる御支援を賜り、重ねてお礼申し上げます。

さて、平成19年4月2日付国道企第114号にて依頼のありました標記については、去る4月23日に貴省九州地方整備局大分河川国道事務所長による当該意見聴取事項に基づく意見聴取がなされたところですが、別に意見書を提出申し上げますので、何卒よろしく御査収願います。

(別紙)

「中期的な計画」作成に係る意見

豊後高田市は大分県の北東部、国東半島の西の付け根に位置し、市内にＪＲ停車駅はなく、主たる交通手段としての道路事情は国道２１３号が市を南北に縦断しているものの、拠点となる大分空港及び高次医療施設までは相当の距離と時間を要するにもかかわらず、最も必要とされる高速交通体系は未整備の状況です。

このような現状を踏まえ、貴省の推進する今後の真の道路整備に係る「中期的な計画」作成に関し、下記のとおり本市の意見を具申いたします。

記

1. 重点化を進める上で特に優先度の高い政策について

- ① 本市の観光・産業振興の促進及び高次医療サービスの充実化のため、東九州自動車道と接続することによる高速道路ネットワーク化を図る。
 - 県道中津高田線のバイパス化による地域高規格道路の整備
 - 宇佐ＩＣ～県道中津高田線まで地域高規格道路の整備
- ② 県北地域の主要都市である中津市との広域行政化を展望し、中津－高田間の直結バイパス化と地域高規格道路の併合整備を行うことで、行政・文化交流及び物流推進による地域発展・活性化と合わせ、中津市のダイハツ九州の関連企業の大分北部中核工業団地への誘致促進により、産業の振興を図る。
 - 県道中津高田線の４車線バイパス化(地域高規格道路分を含む)
- ③ 東九州自動車道及び海上輸送路の国見周防灘フェリーへのアクセスのための地域高規格道路の整備により、九州北部及び中国地方を取り込んだ高速環状道路網を形成し、西瀬戸経済圏域の産業・経済の振興及び文化交流の促進を図る。
 - 地域高規格道路の整備(現道活用による国道２１３号のバイパス(直線)化)

2. 効率化を徹底的に進める上で重視すべきことについて

- ① 道路整備に係るコスト縮減
平成１５年５月２日付「地域高規格道路の構造要件の見直しについて」通知に基づく積極的活用により事業コスト縮減を図る。

○ 現道活用として、国道213号のバイパス(直線)化及び県道中津高田線等の現道併合によるバイパス(四車線)化。

以上、照会事項について回答申し上げます。